

# HPバージョンコントロール エージェント

HP 部品番号: 367262-591  
2011年4月  
第 1 版





# 目次

1 製品概要.....	5
このガイド以外の資料.....	6
2 開始するには.....	7
Internet Explorerのセキュリティ設定.....	7
ログイン.....	7
VCAへのログイン.....	8
ログアウト.....	8
HPバージョン コントロール エージェントからのログアウト.....	8
3 ソフトウェアのナビゲート.....	9
4 ホーム ページ.....	11
全体のソフトウェア ステータスの表示.....	12
全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン.....	12
インストール済みソフトウェアの表示.....	14
HP ProLiantおよびHP Integrity Support Packの詳細の表示.....	15
リファレンスSupport Packの表示.....	15
ソフトウェアの表示/非表示.....	15
設定の変更.....	16
ソフトウェアの更新.....	18
インベントリ データのリフレッシュ.....	21
ソフトウェア ステータスの印刷.....	21
5 ログ ページ.....	23
ログの表示.....	23
単一のログ エントリーの詳細表示.....	24
ログの消去.....	25
ログ設定の変更.....	25
6 [ヘルプ]ページ.....	27
[検索フォーム].....	27
関連項目.....	27
7 トラブルシューティング.....	29
HPバージョン コントロール エージェント.....	29
アクセスの問題.....	29
HP SIMの問題.....	29
ログの問題.....	30
印刷の問題.....	30
ProLiant Support Packの問題.....	31
エージェント設定のレプリケートの問題.....	31
レポジトリの問題.....	31
ソフトウェア インベントリの問題.....	31
その他の問題.....	32
サービスおよびサポート.....	33
Windowsイベント.....	33
8 ご注意.....	35

保証.....	35
米国政府ライセンス.....	35
著作権表示.....	35
商標表示.....	35
用語集.....	37
索引.....	39

# 第1章 製品概要

HPバージョン コントロール エージェント (VCA) は、ユーザーが、システムにインストールされたHPのソフトウェアおよびファームウェアを確認できるように、システムにインストールされるHP Insight マネジメント エージェントです。VCAは、HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー (VCRM)に管理されているレポジトリを参照するように設定できるため、バージョンの比較およびVCAがインストールされているシステムへの、レポジトリからのソフトウェアの更新が簡単になります。

VCAは、単一のHP製システム用のバージョン コントロールおよびシステム更新機能を提供します。VCAは、ローカルシステムにインストールされている各コンポーネントを、個別のコンポーネントのセットまたはVCRMにリストされている指定されたProLiantまたはIntegrity Support Packと比較して、システムのソフトウェア ステータスを判定します。

また、システム ソフトウェア ステータス アイコンの横にあるインストール アイコンをクリックすると、ProLiantまたはIntegrity Support Pack全体を更新することもできます。個々のコンポーネントは、チェックボックスを選択してインストールできます。

VCAは、TPM対応Windowsオペレーティング システムでTrusted Platform Module (TPM) を識別するように拡張されています。VCAは、TPMベースのシステムのシステムROMコンポーネントとオプションROMコンポーネントの両方のインストールとアップグレードをサポートします。VCAがTPMモジュールを有効として検出した場合は、インストールを継続するためのチェックボックスが表示されます。VCAの[コンポーネント インストール]ページの[インストール]ボタンはユーザーがインストールの実行を決定すると有効になり、[続行]チェックボックスを選択すると、ユーザーはリカバリ手順を知っていることを確認したことになります。



**注記:** TPMは、暗号機能のあるセキュリティ保護されたマイクロコントローラーです。サポートするソフトウェアおよびファームウェアで動作し、システムへの許可のないアクセスを防止します。TPMとBitLockerはシステム状態を判断し、ROMイメージの変更を検出すると、ユーザーがリカバリ キーを提供できない場合はWindowsファイルシステムにアクセスするユーザーをロックアウトします。

VCRMとVCAは、ProLiant Essentials Foundation Packに含まれている標準単一サーバー管理ツールのSystem Management Homepage (SMH)に統合されています。また、ProLiant Essentials Foundation Packに含まれているHP Systems Insight Manager (HP SIM)は、VCRMとVCAを使用して、ソフトウェアのバージョン管理、更新、およびソフトウェアに関連するタスクを簡素化します。

VCAは、WindowsおよびLinuxオペレーティング システムで利用できます。VCAは、SMHに統合されています。SMHは、VCAがインストールされているシステムの利用可能なソフトウェアのインベントリを表示するように設計されています。また、VCAは、VCRMによって管理されるレポジトリから、システム ソフトウェアのインストール、比較、および更新を行うことができます。

管理者またはオペレーターの権限を持つユーザーは、VCAにアクセスして、システムのソフトウェア インベントリを手動で維持管理できます。コンポーネントのインストールや設定の変更は、システムのログ ファイルに記録されます。VCAは、ソフトウェア インストールなどの動作を記録します。ただし、VCAが存在しないシステムで実行されたインストールは、このログに記録されません。

VCAを使って、選択したHP製デバイスにインストールされているソフトウェアや利用可能なアップデートを表示したり、インストールされているソフトウェアが、選択したレポジトリ内の最新のアップデートと同じかどうかを表示したりすることができます。さらに、VCAのブラウザー インターフェイスを使って、リモートからシステムにHPのソフトウェアを追加したり更新したりすることができます。

HP SIMのエージェント設定のレプリケート機能を使用すると、VCAの設定によって複数のサーバーを更新できます。[エージェント設定のレプリケート]機能について詳しくは、HP SIMのオンライン ヘルプを参照してください。

VCAには、次の機能があります。

- 「インストール済みソフトウェアの表示」 - 現在インストール済みソフトウェアの表示
- 「設定の変更」 - ソフトウェア アップデートを取得するためのリファレンス ポイントとしてのVCRMの選択
- 「全体のソフトウェア ステータスの表示」 - 管理対象ベースラインとしてのProLiantまたはIntegrity Support Packの選択
- 「HP ProLiantおよびHP Integrity Support Packの詳細の表示」 - バージョン コントロールレポジトリにあるProLiantまたはIntegrity Support Packまたは個別のソフトウェア コンポーネントの詳細の表示

- 「ソフトウェアの更新」 - バージョン コントロールレポジトリからのProLiantまたはIntegrity Support Packまたは個々のソフトウェア コンポーネントのインストール
- 「ソフトウェア ステータスの印刷」 - インストール済みソフトウェア インベントリおよびソフトウェア ステータスの印刷
- 「ログの表示」 - VCAログの表示
- 「ログの消去」 - VCAログの消去
- 「ログ設定の変更」 - 古いエントリーを自動的に削除するようにログを設定して、管理者のメンテナンス作業を軽減
- 「ログ設定の変更」 - ログの設定の変更
- ファームウェア コンポーネントのインストールを進める前に、TPMの存在を特定

システムのソフトウェア インベントリの維持管理に加えて、VCAは、HP SIMに統合されます。この統合により、管理者は、エージェントのソフトウェア更新機能を利用できます。

## このガイド以外の資料

追加資料は、HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp/servers/proliantessentials>に掲載されています。

### 関連項目

- ▲ ホーム ページ

## 第2章 開始するには

[HPバージョンコントロールレポジトリ マネージャー \(VCRM\)](#) と [HPバージョンコントロール エージェント \(VCA\)](#) の使用を開始するには、ご使用のマシンを正しくインストールして設定するために以下のガイドラインの手順に従ってください。

1. ご使用のシステムが最小要件を満たしていることを確認します。最小要件について詳しくは、『[バージョン コントロール インストール インストール ガイド](#)』を参照してください。
2. SMHをインストールして設定します。SMHについて詳しくは、『[System Management Homepage インストール インストール ガイド](#)』を参照してください。
3. [HP ProLiant](#)および[Integrity Support Pack](#)を使用して、VCAをインストールするサーバーからアクセス可能なマシンに、VCRMをインストールして設定します。1つのVCRMで多くのVCAをサポートしているので、ほとんどの場合は1つのレポジトリのみ必要です。ただし、大きな企業や分散している企業では複数のレポジトリが必要になる場合があります。
4. ターゲット システムに、VCAをインストールして設定します。VCAをインストールする前にVCRMをインストールすると、VCAの[\[設定の変更\]](#)リンクから指定したレポジトリのデータを使用するようにVCAを設定できます。VCRMのインストールについて詳しくは、『[バージョン コントロール インストール インストール ガイド](#)』を参照してください。
5. <https://ホスト名:2381>にある[System Management Homepage](#) (SMH) をブラウザして、ログインします。
6. [\[設定の変更\]](#)リンクによって定義されたレポジトリからのデータを使うように、VCAを設定します。

### 手順

- [設定の変更](#)
- [ソフトウェアの更新](#)
- [インストール済みソフトウェアの表示](#)

### 関連項目

- [ホーム ページ](#)
- [ログ ページ](#)
- [全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン](#)

## Internet Explorerのセキュリティ設定

デフォルトでは、Internet Explorerのセキュリティ設定は、HPバージョン コントロール エージェントで実行されるいくつかの動作がブロックされてしまいます。Internet Explorerのセキュリティ設定を正しく設定するには、SMHのURLをInternet Explorerの信頼済みサイトに追加してください。

SMHをInternet Explorerの信頼済みサイトに追加するには、以下の手順に従ってください。

1. Internet Explorerで、[\[ツール\]](#)→[\[インターネット オプション\]](#)の順にクリックします。
2. [\[セキュリティ\]](#)タブをクリックします。
3. [\[信頼済みサイト\]](#)アイコンを選択します。
4. [\[サイト...\]](#)をクリックします。[\[信頼済みサイト\]](#)ダイアログ ボックスが表示されます。
5. [\[次のWebサイトをゾーンに追加する\]](#)フィールドに、<https://ホスト名:2381/>と入力し、[\[追加\]](#)をクリックします。
6. [\[OK\]](#)をクリックして、設定を保存して[\[信頼済みサイト\]](#)ダイアログ ボックスを閉じます。
7. [\[OK\]](#)をクリックして[\[インターネット オプション\]](#)ダイアログ ボックスを閉じます。

### 関連項目

- [ログの表示](#)
- [トラブルシューティング](#)

## ログイン

任意のネットワーク クライアントから、Webブラウザーを使用して、[HPバージョン コントロール エージェント \(VCA\)](#) の[グラフィカル ユーザー インターフェイス \(GUI\)](#) にアクセスします。サポートされ

ているブラウザについては、『バージョン コントロール インストレーション ガイド』を参照してください。



**重要:** [HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー \(VCRM\)](#) が設定されていない場合は、現在システムにインストールされているソフトウェア インベントリとファームウェア インベントリだけが[ホーム]ページに表示されます。VCA設定は、必ずすべての機能を設定してください。



**注記:** SMHで定義されている管理者またはオペレーターの権限を持つログイン アカウントは、VCAのすべての機能にアクセスできます。

## VCAへのログイン

VCAにログインするには、以下の手順に従ってください。

1. VCAにアクセスして、使用できるすべての機能にアクセスするには、**[管理者]**または**[オペレーター]**レベルのアクセス権でSMHにログインする必要があります。
2. <https://ホスト名:2381>にナビゲートします。匿名アクセスが無効になっている場合、**[ログイン]**ページが表示されます。**[匿名アクセス]**が有効になっている場合、**[SMH]**ページが表示されます。
3. ログインが完了すると、ブラウザのアドレス フィールドに<https://ホスト名:2381/vcagent>と入力してVCAを直接ブラウズできます。また、**[ホーム]**タブの**[バージョン コントロール]**ステータス ボックスからもアクセスできます。**[VCA]**ページが表示されます。



**注記:** SMH3.x以上では、バージョン コントロール (VCAおよびVCRM) エージェント リnkは、**[ホーム]**タブにある**[バージョン コントロール]**ステータス ボックスにあり、同じウィンドウに表示されます。インテグレートド エージェントは**[Webアプリケーション]**タブにあります。エージェントに使用できるリンクはありません。

### 関連項目

- [開始するには](#)
- [ログアウト](#)

## ログアウト

### HPバージョン コントロール エージェントからのログアウト

[System Management Homepage](#)および[HPバージョン コントロール エージェント](#)では、約15分間何もしないと、自動的にログアウトします。

ログアウトするには、以下の手順に従ってください。

1. VCAを表示します。VCAバナーの**[サーバー名]**ホームページ リnkをクリックします。
2. 右上隅にあるサインアウト リnkをクリックします。
3. Webブラウザを閉じます。

### 関連項目

- ▲ [ログイン](#)



---

## 第3章 ソフトウェアのナビゲート

[HPバージョン コントロール エージェント \(VCA\)](#) は、タブの付いたページを簡単にナビゲートできるインターフェイスを提供します。

- 「ホーム ページ」
- 「ログ ページ」
- 「[ヘルプ]ページ」

### 関連項目

- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- ホーム ページ
- ログ ページ
- [ヘルプ]ページ



## 第4章 ホーム ページ

[ホーム] ページには、現在インストールされているHPのソフトウェアとバージョンが表示されます。  
[ホーム] ページの内容は、[HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー](#)（VCRM）の設定に依存します。VCRMと[リファレンスSupport PackSystem Management Homepage](#)の設定については、「[設定の変更](#)」を参照してください。

次の画面は、バージョン コントロール エージェントのホーム ページに現在のソフトウェア ステータスとインストール済みソフトウェアの一覧が表示されています。

HPバージョン コントロール エージェント

ホスト名: DL380G5J1  
システム モデル: ProLiant DL380 G5  
マネジメント プロセッサ: Integrated Lights Out 2 (i...)  
データソース: WBEM

ホーム \* バージョン コントロール \* HPバージョン コントロール エージェント

ホーム ログ ヘルプ

インベントリのリフレッシュ 設定の変更 追加アイテムを表示

**ソフトウェア ステータス**

全体のソフトウェア ステータス:   
リファレンス サポート パック: ProLiant Support Pack for Microsoft Windows Server 2008 R2 バージョン 8.50 (英語(US), 日本語)

**インストール済みソフトウェア**

名前	インストール済みバージョン	サポート パックバージョン	最新バージョン
ATI ES1000ビデオ コントローラー ドライバー for Windows Server 2008 x64 Edition	6.14.10.6748	6.14.10.6748	6.14.10.6748
HP NCシリーズBroadcom 1Gbマルチファンクション ドライバー for Windows Server 2008 x64 Edition	5.2.22.0	5.2.22.0	5.2.22.0
HP ProLiant SmartArray SAS/SATA イベント通知サービス for Windows Server 2003およびWindows Server 2008 x64 Edition	6.20.0.64	6.20.0.64	6.20.0.64
HP ProLiant PCI-express パワー マネジメント アップデート for Windows	1.3.0.0	1.3.0.0	1.3.0.0
HP ProLiant内蔵Lights-Outマネジメント インターフェイス ドライバー for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	1.15.0.0	1.15.0.0	1.15.0.0
HP ProLiantインテグレートド マネジメント ログビューアー for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	5.24.0.0	5.24.0.0	5.24.0.0
HP ProLiantリモート モニター サービス for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	5.21.0.0	5.21.0.0	5.21.0.0
HP Version Control Repository Manager	6.2.0.7		
HPネットワーク コンフィギュレーション ユーティリティ for Windows Server 2008 R2	10.0.0.0	10.0.0.0	10.0.0.0
HP Insightマネジメント エージェント for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	8.50.0.0	8.50.0.0	8.50.0.0
ヘッドレス サーバー レジストリ アップデート for Windows	1.0.0.0	1.0.0.0	1.0.0.0
HP ProLiantアレイ コンフィギュレーション ユーティリティ(CLI) for Windows	8.50.6.0	8.50.6.0	8.50.6.0
HP ProLiant SmartArray SAS/SATAコントローラー ドライバー for Windows Server 2008 x64 Edition	6.20.0.64	6.20.0.64	6.20.0.64
HP Insight Diagnosticsオンライン版 for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	8.5.0.3625	8.5.0.3625	8.5.0.3625
HP Lights-Outオンライン設定ユーティリティ for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	3.1.0.0	3.1.0.0	3.1.0.0
HP ProLiant iLO 2 マネジメント コントローラー ドライバー for Windows Server 2008 x64 Edition	1.13.0.0	1.13.0.0	1.13.0.0

リセット インストール

HPバージョン コントロール エージェントのホーム ページには、次の機能があります。

- 「全体のソフトウェア ステータスの表示」
- 「全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン」
- 「インストール済みソフトウェアの表示」
- 「HP ProLiantおよびHP Integrity Support Packの詳細の表示」
- 「リファレンスSupport Packの表示」
- 「ソフトウェアの表示/非表示」
- 「設定の変更」
- 「ソフトウェアの更新」
- 「インベントリ データのリフレッシュ」
- 「ソフトウェア ステータスの印刷」

### 関連プロシージャ

- ログイン
- ログアウト

#### 関連項目

- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- 全体のソフトウェア ステータスの表示

## 全体のソフトウェア ステータスの表示

**[設定の変更]**リンクを使用してHPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー（VCRM）が設定されるまで、**[全体のソフトウェア ステータス]**のアイコンは表示されません。レポジトリが設定されると、**[全体のソフトウェア ステータス]**のアイコンは、インストールされたソフトウェアまたはファームウェアのバージョンと設定されたVCRMで利用できる最新のコンポーネントの比較に基づいて表示されます。**全体のソフトウェア ステータス**は、**[設定の変更]**リンクを使用して定義される構成に応じて表示されます。サーバー ソフトウェアのバージョンがリファレンスSupport Packのバージョンと一致しない場合、メジャー ステータスを表示するために**[全体のソフトウェア ステータス]**を設定することができます。レポジトリとリファレンスSupport Packの両方が設定されている場合、**[全体のソフトウェア ステータス]**のアイコンは、インストールされたソフトウェアまたはファームウェアのバージョンとリファレンスSupport Pack内のソフトウェアまたはファームウェアのバージョンの比較に基づいて表示されます。

**[全体のソフトウェア ステータス]**のアイコンについて詳しくは、「全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン」を参照してください。



**注記:** ユーザー定義ソフトウェア ベースラインのいずれかがリファレンスSupport Packとして設定され、ユーザー定義ソフトウェア ベースラインの完全なソフトウェアが[インストール済みソフトウェア]リストに存在しない場合、ユーザー定義ソフトウェア ベースラインをリファレンスSupport Packとして設定するときに**[このチェックボックスをオンにすると、強制的にVCAはソフトウェアステータスを算出するためにリファレンスサポート内のすべてのコンポーネントを考慮してインストールされていない項目をレポートします。]**チェックボックスを選択したときにだけ、インストールされていないソフトウェアが[未インストール]リストに表示され、全体的なステータスが**[メジャー]**に変更されます。



**重要:** ソフトウェアのステータスは、インストールされたソフトウェアとレポジトリ内のソフトウェアの比較に基づいています。**[設定の変更]**リンクを使用して、サーバー ソフトウェアのバージョンがリファレンスSupport Packのバージョンと一致しない場合、**メジャー**と表示するためにソフトウェア ステータスを設定することができます。レポジトリ内に比較するソフトウェアがない場合、ステータスは**最新**とみなされます。

全体のソフトウェア ステータスを表示するには、**[ホーム]**タブをクリックします。**[ホーム]**ページが表示されます。

#### 関連プロシージャ

- 設定の変更
- ソフトウェアの更新

#### 関連項目

- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- ソフトウェアのナビゲート


## 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン



**注記:** **[全体のソフトウェア ステータス]**のアイコンをクリックするとHPバージョン コントロール エージェント（VCA）にアクセスできます。VCAにアクセスできない場合は、そのシステムでVCAまたは信頼関係を設定する方法を示すヘルプが表示されます。




**注記:** HP-UX以外のすべてのシステムについて、**[全体のソフトウェア ステータス]**のアイコンが用意されています。

このステータスは、インストールされたバージョンとレポジトリ内のバージョンの比較に基づいて表示されます。





アイコン	ステータス
	<p>[不明]ステータス アイコンは、以下のような異なるいくつかの理由で表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• VCAに、<a href="#">HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャ</a>（VCRM）の設定がないため。</li> <li>• 設定されたVCRMが到達しないか、HTTPリクエストに応答しないため。たとえば、システムまたはサービスがダウンしているかパスワードが変更されている場合など。</li> <li>• VCAがシステム上に検出できなかったか、VCAと通信できなかった。</li> </ul>

#### 設定されたリファレンスSupport Packがない場合のステータス値




注記：ステータスは、設定済みのレポジトリ内で最新バージョンのコンポーネントです。

アイコン	ステータス
	このアップデートには、重大なバグフィックスが含まれています。できるだけ早くこのアップデートを適用してください。
	このコンポーネントのバージョンを含むレポジトリには、バグフィックスまたは新しいハードウェアサポートが含まれている可能性があります。このバージョンに関する情報を確認し、このアップデートを適切に適用することをおすすめします。
	インストールされているソフトウェアのバージョンは、VCRMで利用可能な <a href="#">最新のバージョン</a> と同じか新しい。

#### リファレンスSupport Packが設定されているが、正確に一致する設定が選択されていない場合のステータス値

アイコン	ステータス
	このアップデートには、重大なバグフィックスが含まれています。できるだけ早くこのアップデートを適用してください。
	このアップデートには、バグフィックスまたは新しいハードウェアサポートが含まれている可能性があります。このバージョンに関する情報を確認し、このアップデートを適切に適用することをおすすめします。
	インストールされたソフトウェアバージョンは、リファレンスSupport Packのバージョンと同じか新しい。
	VCAで設定された <a href="#">リファレンスSupport Pack</a> は、すでに設定されたVCRMでは無効です。

#### リファレンスSupport Packが設定され正確に一致する設定も選択されている場合のステータスの値

アイコン	ステータス
	インストールされているバージョンは、リファレンスSupport Packの同じアイテムのバージョンと一致していません。VCA設定は、正確に一致する指定を期待します。
	インストールされたソフトウェアバージョンは、リファレンスSupport Packのバージョンと同じか新しい。
	VCAで設定された <a href="#">リファレンスSupport Pack</a> は、すでに設定されたVCRMでは無効です。

[全体のソフトウェア ステータス](#)で、ある項目が現在のものではないと表示される場合は、利用可能なアップデートがあるソフトウェアまたはファームウェアの項目を確認し、項目の説明を読み、サーバー上でその項目をアップデートするのが適切かどうかを判断します。

レポジトリが設定されていて、リファレンスSupport Packが設定されていない場合、ステータスは、インストールされているソフトウェアまたはファームウェアのバージョンと設定されたレポジトリで利用できる最新のコンポーネントとの比較に基づいて表示されます。

レポジトリとリファレンスSupport Packが設定されている場合、ステータスは、インストールされたソフトウェアまたはファームウェアのバージョンとリファレンスSupport Pack内のソフトウェアまたはファームウェアのバージョンの比較に基づいて表示されます。

#### 関連項目

- ホーム ページ
- ログ ページ

## インストール済みソフトウェアの表示




[インストール済みソフトウェア] セクションには、ソフトウェアとファームウェアのバージョンが表示されます。

HPバージョン コントロール エージェント (VCA) のオプションが設定されていない場合は、[\[インストール済みバージョン\]](#)欄に、現在エージェント システムにインストールされているソフトウェアまたはファームウェアのバージョンが表示されます。

[設定の変更]リンクを使用して、[HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー \(VCRM\)](#)を設定すると、[\[最新バージョン\]](#)欄が表示されます。[\[最新バージョン\]](#)欄には、設定された[レポジトリ](#)内で利用可能な最新バージョンのコンポーネントが表示されます。[\[最新バージョン\]](#)欄のバージョン番号をクリックすると、レポジトリに格納されているバージョンの説明が表示されます。

[\[Support Packバージョン\]](#)欄は、[\[設定の変更\]](#)リンクを使用して[リファレンスSupport Pack](#)を定義しない場合は、表示されません。[\[設定の変更\]](#)リンクを使用してVCRMとリファレンスSupport Packを設定した後、[\[Support Packバージョン\]](#)欄と[\[最新バージョン\]](#)欄が表示されます。[\[Support Packバージョン\]](#)欄は、設定されたリファレンスSupport Packの一部であるソフトウェアまたはファームウェア コンポーネントのバージョンを表示します。[\[Support Packバージョン\]](#)欄のバージョン番号をクリックすると、レポジトリに格納されているバージョンの説明が表示されます。

インストールされているソフトウェアのステータス アイコンの意味は、以下のとおりです。

アイコン	ステータス
	このアップデートには、重大なバグフィックスが含まれています。できるだけ早くこのアップデートを適用してください。
	このアップデートには、バグ フィックスまたは新しいハードウェア サポートが含まれている可能性があります。このバージョンに関する情報を確認し、このアップデートを適切に適用することをおすすめします。
	インストールされたソフトウェアバージョンはこのバージョンと同じか新しい。



**注記:** [\[設定の変更\]](#)機能で割り当てられた構成に応じて、[\[全体のソフトウェアステータス\]](#)が表示されます。

**注記:** SMHの[\[オペレーター\]](#)または[\[管理者\]](#)の権限でログインしていない場合、[\[インストール\]](#)アイコンは無効のままです。

**注記:** インストールされたソフトウェアおよびファームウェア項目に対して、設定されたレポジトリに利用可能なバージョンがない場合、[\[Support Pack\]](#)および[\[最新バージョン\]](#)欄には何も表示されません。このような項目には、ステータス アイコンが表示されませんが、[全体のソフトウェア ステータス](#)から判断すれば、最新バージョンと考えられます。

VCAは、SASおよびSATAディスク ドライブ ファームウェアSmartコンポーネントをサポートしています。[\[インストール済みソフトウェア\]](#)セクションには、ディスク ドライブ ファームウェア コンポーネントが表示されます。コンポーネントは、ディスク ドライブのモデルに基づいてグループにまとめられ、展開/収縮可能なツリー ビューに別々の項目として表示されます。

#### 関連項目

- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- ソフトウェアの更新

# HP ProLiantおよびHP Integrity Support Packの詳細の表示

HPバージョン コントロール エージェントVCAでは、[HP ProLiantおよびIntegrity Support Pack](#)や[コンポーネント](#)の詳細を表示することができます。この詳細情報は、ProLiantおよびIntegrity Support Packやファイル、名前、バージョン、言語、リリース日、説明、インストール時の注意事項、前提条件、リビジョン履歴、入手方法について、および内容などの情報を提供します。

指定したProLiantおよびIntegrity Support Packまたはコンポーネントの詳細を表示するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ホーム]**タブをクリックします。**[ホーム]**ページが表示されます。
2. 詳細情報を表示したい項目のリンクをクリックします。[HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー](#)（VCRM）のページにリンクするページが表示されます。

## 関連項目

- ホーム ページ
- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- インストール済みソフトウェアの表示

## リファレンスSupport Packの表示

[リファレンスSupport Pack](#)は、「設定の変更」リンクを使用して設定されます。

[リファレンスSupport Pack](#)を選択して、システムの[全体のソフトウェア ステータス](#)の判別に使うことができます。この設定により、インストールしたソフトウェアのバージョンを既知の最新バージョンと比較して監視できます。[HP ProLiantおよびIntegrity Support Pack](#)または[ユーザー定義ソフトウェア ベースライン](#)をリファレンスSupport Packとして使用できます。[ユーザー定義ソフトウェア ベースライン](#)は、[HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー](#)（VCRM）を使用して生成することができます。

## 関連プロシージャ

- 設定の変更
- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン

## 関連項目

- ホーム ページ
- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン

## ソフトウェアの表示/非表示

[\[レポジトリ内のすべての利用可能なソフトウェアを表示\]](#)リンクは、インストールできる[ProLiantおよびIntegrity Support Pack](#)と[コンポーネント](#)の[利用可能なソフトウェア](#)の一覧を提供します。利用可能なProLiantおよびIntegrity Support Packとコンポーネントは、システムにインストールされたオペレーティングシステムのバージョンに対応したもののですが、サーバーのハードウェアによっては、必ずしも適用する必要がない場合もあります。設定された[レポジトリ](#)で利用可能なProLiantおよびIntegrity Support Packとコンポーネントだけが表示されます。

レポジトリで利用可能な追加のアイテムを表示するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ホーム]**タブをクリックします。**[ホーム]**ページが表示されます。
2. **[追加アイテムの表示]**をクリックします。利用可能なソフトウェアが**[ホーム]**ページに表示されます。



**注記:** レポジトリが空の場合は、**[追加アイテムの表示]**タブに、利用可能なソフトウェアはありません。というメッセージが表示されます。

レポジトリで追加のアイテムを隠すには、以下の手順に従ってください。

1. **[ホーム]**タブをクリックします。**[ホーム]**ページが表示されます。
2. **[追加アイテムを隠す]**リンクをクリックします。インストールされているソフトウェアが**[ホーム]**ページに表示されます。

#### 関連項目

- [ホーム ページ](#)
- [全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン](#)
- [設定の変更](#)

## 設定の変更

[HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー \(VCRM\)](#) は、インストールに利用できるソフトウェアのディレクトリです。VCRMを設定することにより、[HPバージョン コントロール エージェント \(VCA\)](#) が[レポジトリ](#)に含まれるソフトウェアを監視できるようになります。

設定を変更するには、以下の手順に従ってください。



1. **[ホーム]**タブを選択します。**[ホーム]**ページが表示されます。
2. **[設定の変更]**をクリックします。**[バージョン コントロール レポジトリ マネージャの選択]**ページが表示されます。
  - a. **[コンピューター名]**フィールドにVCRMをインストールしたシステムのIPアドレスか名前を入力します。VCRMをインストールしたコンピューター名を指定すると、より詳しい[ソフトウェア インベントリ](#)の生成が可能になり、システム上のHPのソフトウェアをアップデートする方法が提供されます。
  - b. **[ログイン アカウント]**フィールドで、指定したシステムでSMHの適切なセキュリティ レベルを持つログイン名を入力します。アカウント、アカウント名、およびパスワードは、前の手順で指定したシステムにSMHまたはマネジメントHTTPサーバーのどちらがインストールされているかによって異なります。このアカウントはVCRMシステムで**[オペレーター]**または**[管理者]**レベルの権限を持つ必要があるため、これらの情報を入力する前に、ブラウザを使用してログイン アカウントおよびパスワードを確認することをおすすめします。

**注記：**VCAでVCRMからソフトウェアをダウンロードするには、SMHで定義されている**[管理者]**または**[オペレーター]**のアカウントを入力して、該当するパスワードを入力する必要があります。VCRMで匿名アクセスが無効になっている場合、VCAでインベントリをVCRMで利用できるインベントリと比較してソフトウェアのステータスを表示するには、少なくともユーザー権限のアカウントを入力して、該当するパスワードを入力しなければなりません。

Windows XP Service Pack 2またはWindows Server 2003 Service Pack 1の場合、ソフトウェアファイアウォールを実装しており、ブラウザや他のクライアントが、VCRMにアクセスするために必要なポートにアクセスできないため、VCRMへアクセスすることができません。この問題を解決するには、**[例外]**を使用してファイアウォールを設定し、HP SIM、VCA、および他のVCRMが使用するポート経由でアクセスできるようにする必要があります。

ファイアウォールの例外設定を行うには、以下の手順に従ってください。

- a. **[スタート]**→**[設定]**→**[コントロール パネル]**の順に選択します。
- b. **[Windows ファイアウォール]**をダブルクリックして、ファイアウォールの設定を指定します。
- c. **[例外]**を選択します。
- d. **[ポートの追加]**をクリックします。

**製品名およびポート番号をそれぞれ入力する必要があります。**

ファイアウォール保護に、次の例外を追加します。

製品	ポート番号
HP SMH非セキュア ポート：	2301
HP SMHセキュア ポート：	2381

**注記：**HP SIMのセキュア ポートおよび非セキュア ポートについて詳しくは、[http://www.hp.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hp.com/jp/proliantessentials_manual)にある『HP Systems Insight Managerテクニカルリファレンスガイド』の[トラブルシューティング](#)、[ログインの問題](#)を参照してください。

- e. **[OK]**をクリックして、設定を保存し**[ポートの追加]**ダイアログ ボックスを閉じます。
- f. **[OK]**をクリックして、設定を保存し**[Windows ファイアウォール]**ダイアログ ボックスを閉じます。

この設定によって、Windows XP Service Pack 2のセキュリティ強化はデフォルトのままになりますが、トラフィックは以前のポートを経由できるようになります。VCRMにアクセスするブラウザやほかのクライアントから正しく通信するには、セキュア ポートと非セキュア ポートの両方を追加する必要があります。

- c. **[パスワード]**フィールドに、**[ログイン アカウント]**フィールドで選択したログイン アカウント用のパスワードを入力します。

3. **[次へ]**をクリックして先に進みます。**[リファレンスSupport Packの選択]**ページが表示されます。この手順で指定した設定を消去するには**[リセット]**をクリックし、変更作業を中断するには**[キャンセル]**をクリックします。

**注記：** VCRMにアクセスできない場合は、エラーメッセージが表示され、**[HPバージョンコントロール エージェント 設定の変更]**ページに戻るので、設定を入力しなおしてください。

- **[リファレンスSupport Packの選択]**フィールドでは、ホーム ページの**[Support Packのバージョン]**欄でデフォルトのリファレンスとして表示する**HP ProLiantおよびIntegrity Support Pack**名をドロップダウンリストから選択してください。VCRMの設定は変更するが、新しいリファレンスSupport Packを指定しない場合は、新しいリファレンスSupport Packを指定せずに**[完了]**をクリックします。
- ソフトウェアのバージョンが適合しないときに警告を表示する場合は、**[このチェックボックスをオンにすると、ソフトウェアステータスはインストールされたソフトウェアのバージョン情報と、リファレンス サポートパックのソフトウェア バージョン情報を元に表示されます。]**を選択します。

**注記：** 以前にリファレンスSupport Packが設定されていないか、設定されたProLiantおよびIntegrity Support Packが存在しない場合は、**[リファレンスSupport Pack]**フィールドに**["(選択なし)"]**と表示されます。

- ユーザー定義ソフトウェア ベースラインの項目がVCAのリファレンスSupport Packとしてみなされるようにする場合は、**[このチェックボックスをオンにすると、強制的にVCAはソフトウェアステータスを算出するためにリファレンスサポート内のすべてのコンポーネントを考慮してインストールされていない項目をレポートします。]**を選択します。



**注記：** **[ユーザー定義ソフトウェア ベースライン]**がリファレンスSupport Packとして選択されている場合にのみ、**[強制Support Pack]**チェック ボックス オプションが有効になります。

4. 変更内容を消去して前の設定に戻るには**[リセット]**をクリックし、変更作業を中断して設定を元に戻すには**[キャンセル]**をクリックし、変更を保存するには**[完了]**をクリックします。アップデートされた設定は、**[現在の設定]**ページに表示されます。
5. **[閉じる]**をクリックして、**[ホーム]**ページに戻ります。

**注記：** **[キャンセル]**をクリックすると、**[キャンセルの確認]**ダイアログ ボックスが表示されて、変更作業を中断して元の設定を維持することの確認を求められます。**[いいえ]**をクリックすると**[現在の設定]**ページに戻り、**[はい]**をクリックすると、変更作業を中断し、元の設定を維持して、**[ホーム]**ページに戻ります。

## 関連項目

### ▲ リファレンスSupport Packの表示

## ソフトウェアの更新

**[ホーム]**ページでは、**HP ProLiantおよびIntegrity Support Pack**および**コンポーネント**をインストールできます。ソフトウェアまたはファームウェアの名前をクリックすると**レポジトリ**のその項目の説明にリンクします。

コンポーネントまたはProLiantおよびIntegrity Support Packをインストールするには、次の手順に従ってください。

1. **[ホーム]**タブをクリックします。**[ホーム]**ページが表示されます。
2. **[Support Packのバージョン]**、**[最新バージョン]**、またはその両方で、1つ、複数、またはすべての項目を選択します。



HPバージョンコントロール エージェント		ホスト名 システム モデル	DL380G5J1 ProLiant DL380 G5	マネジement プロセッサー Integrated Lights Out 2 (i...)	データソース WBEM
ホーム > バージョンコントロール > HPバージョンコントロール エージェント					
ホーム ログ ヘルプ		インベントリのリフレッシュ 設定の変更 追加アイテムを表示			
HP Insightマネジメント エージェント for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	8.60.0.0	⚠	<input checked="" type="checkbox"/>	8.70.0.0	
ヘッドレス サーバー レジストリ アップデート for Windows	1.0.0.0	✓	<input checked="" type="checkbox"/>	1.0.0.0	
HP ProLiantアレイ コンフィギュレーション ユーティリティ(CLI) for Windows	8.60.8.0	⚠	<input checked="" type="checkbox"/>	8.70.8.0	
HP ProLiant SmartアレイSAS/SATAコントローラー ドライバー for Windows Server 2008 x64 Edition	6.20.0.64	⚠	<input type="checkbox"/>	6.20.2.64	
HP Insight Diagnosticsオンライン版 for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	8.6.0.3755	⚠	<input type="checkbox"/>	8.6.1.3895	
HP Lights-Outオンライン設定ユーティリティ for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	3.1.0.0	⚠	<input type="checkbox"/>	3.1.1.0	
HP ProLiant iLO 2マネジement コントローラー ドライバー for Windows Server 2008 x64 Edition	1.13.0.0	⚠	<input type="checkbox"/>	1.14.0.0	
HP System Management Homepage for Windows x64	6.3.0.19	✓	<input checked="" type="checkbox"/>	6.3.0.19	
HP StorageWorksテープ ドライバー for Windows	3.2.0.0	⚠	<input type="checkbox"/>	3.4.0.0	
PFAサーバー レジストリ アップデート for Windows	1.0.0.0	✓	<input type="checkbox"/>	1.0.0.0	
HPバージョン コントロール エージェント for Windows x64	6.3.0.870	✓	<input type="checkbox"/>	6.3.0.870	
HP Insight Management WBEM Provider for Windows Server 2003/2008 x64 Edition	2.7.0.0	⚠	<input type="checkbox"/>	2.8.0.0	
オンラインROMフラッシュ コンポーネント for Windows - HP ProLiant DL380 G5(P56)サーバ	2010.04.26	⚠	<input type="checkbox"/>	2010.10.25	
オンラインROMフラッシュ コンポーネント for Windows x64 - HP Integrated Lights-Out 2(日本語)	1.81	⚠	<input type="checkbox"/>	2.01	
オンラインROMフラッシュ コンポーネント for Windows - SmartアレイP400およびP400i	7.18	⚠	<input type="checkbox"/>	7.22	
オンラインROMフラッシュ for Windows - Power Management Controller(HP ProLiant DL380 G5サーバ)	3.4	✓	<input type="checkbox"/>	3.4	
Disk Drive Firmware - DG072A4951		HPDA			
Disk Drive Firmware - DH072BB978		HPD9			

3. **[最低限の依存コンポーネントを自動的にインストール]**オプションがページ下部に表示されます。選択した項目をインストールするために必要な最小の依存関係をインストールするには、このオプションを選択します。このオプションは、VCRMバージョン2.2以降と接続しているVCA 2.2以降で使用できます。



**注記:** Windows HP SUM Smartコンポーネントがレポジトリにある場合にのみ、Windows VCAに**[最低限の依存コンポーネントを自動的にインストール]**オプションが表示されます。

4. **[インストール]**をクリックします。  
インストール オプションを選択するために、**[インストールするPSP/コンポーネントの選択]**ページが表示されます。
  - **[最低限の依存コンポーネントを自動的にインストール]**オプションが選択されるとき、VCAには、**[インストール用に選択されたコンポーネント]**にインストールに選択されたコンポーネントが表示され、**[依存関係に失敗したコンポーネントリスト]**に依存関係に適合しなかったコン

ポーネントが表示されます。デフォルトで、強制的にインストールするために、[依存関係に失敗したコンポーネントリスト]にあるすべてのコンポーネントが選択されます。

- **[最低限の依存コンポーネントを自動的にインストール]**オプションが選択されない場合は、コンポーネントのインストールを削除したり、インストールの順序を変更するために、選択したコンポーネントとともに**[削除]**、**[上に移動]**、および**[下に移動]**オプションが表示されます。

ホーム 設定 タスク ログ Webアプリケーション サポート ヘルプ

HPバージョン コントロール エージェント

ホスト名 システム モデル DL380G5J1 ProLiant DL380 G5

マネジメント プロセッサ Integrated Lights Out 2 (i...)

データソース WBEM

ホーム » バージョンコントロール » HPバージョンコントロール エージェント

説明 更新 18:51:42

ホーム ログ ヘルプ

インベントリのリフレッシュ 設定の変更 追加アイテムを表示

インストールするPSP/コンポーネントの選択

HP ProLiantアレイ コンフィギュレーション ユーティリティ(CLI) for Windows バージョン 8.70.8.0  
HP ProLiant Smartアレイ SAS/SATAコントローラドライバ for Windows Server 2008 x64 Edition バージョン 6.20.2.64  
HP Insight Diagnosticsオンライン版 for Windows Server 2003/2008 x64 Edition バージョン 8.6.1.3895

削除 上に移動 下に移動

注: インストール順序は、上記のリストによって修正することができます。

**強制ダウングレード/再インストール**  
このオプションを選択して、ソフトウェアを既存のもの、または新しいバージョンに対して再インストールすることを許可します。  
☒ 強制ダウングレード/再インストール

**自動リブート**  
このオプションを選択して、インストール終了後、再起動が必要である場合、バージョンコントロール エージェントに再起動を許可します。  
☐ 自動リブート

コンポーネントのインストールを開始するには「インストール」ボタンを選択してください。ソフトウェア一覧表示に戻るには、「キャンセル」を選択してください。

インストール キャンセル



**注記:** CPLDファームウェア アップグレードは、サーバーに接続されるパワー サプライ ケーブルを抜いて、差し込みなおさないと反映されません。これは、Hydrazineサーバーに該当します。

- **強制ダウングレードまたは再インストール** 既存のソフトウェアまたはより新しいバージョンのソフトウェアに上書きする形で、ソフトウェアを再インストールできます。

**注記:** このチェックボックスを選択しても、古いバージョンへのダウングレードがうまくいかない場合があります。ほとんどのコンポーネントの通常プロセスでは、より新しいバージョンがすでにインストールされている場合は古いバージョンをインストールしようとはしないため、このチェックボックスは単にインストールを実行しようと試みることができるだけです。

- **自動リブート** このオプションを選択すると、HPバージョン コントロール エージェント (VCA) は、インストール終了後に再起動が必要な場合、自動的にシステムを再起動します。ProLiantおよびIntegrity Support Packのインストールの場合、すべてのコンポーネントがエラーなくインストールされた後で、イベントが発生します。コンポーネントのインストールで1つでもエラーが発生した場合は、再起動されません。インストールエラーが起きた後で、VCAログを調べて、システムの再起動が必要かどうかを判断してください。自動リブートを選択しない場合、ログを見て再起動が必要かどうかを判断する必要があります。ログを見て再起動が必

要な場合、マニュアル操作でサーバーを再起動して、インストールを完了する必要があります。

**重要：**タスクが終了したら、必ずログの詳細を読んで、再起動が必要かを判断してください。

- **[インストール処理]** **[インストール処理]**チェックボックスは、TPMが有効になっているWindowsオペレーティングシステムでのみ使用できます。**[インストール処理]**チェックボックスを選択します。
5. **[インストール]**ボタンをクリックして、インストールを開始するか、**[キャンセル]**ボタンをクリックして、インストールを中断し、**[ホーム]**ページに戻ります。



**注記：** インストールの前にすべてのコンポーネントがダウンロードされます。ダウンロード中にエラーが起きるとインストールの失敗の原因となり、コンポーネントのインストールエラーが発生します。1つのコンポーネントのインストールでエラーが起きても、ProLiantおよびIntegrity Support Packの残りのコンポーネントのインストールは停止されませんが、自動リブートは行われません。Windowsでは、1つのコンポーネントのインストールが15分以内に終わらない場合、タイムアウトが発生して、コンポーネントのインストールは終了します。

**注記：** 1度に1つのインストール タスクしか実行できません。別のインストール タスクの進行中に**[インストール]**アイコンをクリックすると、現在のインストールの進行ステータスを表示する**[ログ]**ページが表示されます。

**注記：** VCRM 6.3でVCA 6.3を使用する際、デプロイメント中にコンポーネントのアップグレードがexit code 3で失敗する場合、VCAではこのコンポーネントのバージョン情報が**インストール済み**項目セクションの最新および参照バージョン情報に表示されません。同じコンポーネントのバージョン情報は、コンポーネントのインストール済みバージョンが変更されると、最新および参照バージョン情報の**インストール済み**項目セクションに再び表示されます。

#### 関連項目

- インストール済みソフトウェアの表示
- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン

## インベントリ データのリフレッシュ

[HPバージョン コントロール エージェント](#) (VCA) は、インベントリ データを手動で更新することができます。

インベントリ データを更新するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ホーム]**タブをクリックします。**[ホーム]**ページが表示されます。
2. **[インベントリのリフレッシュ]**をクリックします。**[ホーム]** ページが更新されます。

#### 関連項目

- ホーム ページ
- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン

## ソフトウェア ステータスの印刷

**[ソフトウェア ステータスおよびインストール済みソフトウェアの印刷]**は、以下の内容を印刷する機能です。

- [全体のソフトウェア ステータス](#)
- [リファレンスSupport Pack](#)
- インストール済みのソフトウェア名
- インストールされたバージョン
- [最新バージョン](#)

ソフトウェア ステータスおよびインストール済みソフトウェアを印刷するには、以下の手順に従ってください。

1. **[HPバージョンコントロールエージェント ホーム]**ページの右上隅にある**[印刷]**アイコンをクリックします。**[ソフトウェアステータスおよびインストール済みソフトウェア]**レポートが表示されます。デフォルトでは、**[印刷]**ダイアログ ボックスが表示されます。
2. **[印刷]**をクリックします。レポートが印刷されます。

#### 関連項目

▲ [ホーム ページ](#)

## 第5章 ログ ページ

[ログ]ページには、その動作中、[HPバージョンコントロール エージェント \(VCA\)](#) によってログに記録された情報が表示されます。このログは、特定のタスクが失敗した原因などの問題を解決しようとするときに役に立ちます。このログは、[\[ログの消去\]](#) タブで削除できます。

[ログ]ページには、次の機能があります。

- 「ログの表示」
- 「単一のログ エントリーの詳細表示」
- 「ログの消去」
- 「ログ設定の変更」

### 関連項目

- ログの表示
- 単一のログ エントリーの詳細表示
- ログの消去
- ログ設定の変更

### 関連項目

- ホーム ページ
- ソフトウェアのナビゲート
- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- Windows イベント

## ログの表示

[ログ]ページは、実行された特定のタスクに関する情報を表示します。

[VCAログ](#)を表示するには、[\[ログ\]](#)タブをクリックします。[\[ログ\]](#)ページが表示されます。



**注記:** ログが複数のページにわたる場合は、[\[ログ\]](#)ページの下部にある番号または矢印をクリックすることで、[\[ログ\]](#)ページをナビゲートすることができます。

[\[タスクID\]](#)の詳細情報リンクをクリックすることで、特定のタスクの詳細情報を表示できます。[\[ステータス アイコン\]](#)の欄に各タスクの深刻度を示すアイコンが表示されます。ステータス アイコンの定義は以下のとおりです。

アイコン	ステータス
	メジャー
	警告
	正常
	情報

- **深刻度。** 上に示した深刻度アイコンが、イベントの深刻度を示します。
  - 情報および正常イベントは、起動などの内部イベント、[コンポーネント](#)のインストールなど、タスクの正常な完了を確認するために記録されます。
  - 警告イベントは、設定の誤りなどVCAの機能が完全ではないことを示す場合があります。
  - メジャーイベントは、タスクやプロセスが失敗したときに記録されます。この深刻度は、VCAの問題を示す場合もありますが、タスクでの不正な入力や外部状況（ネットワークの問題な



ど)によって発生することもあります。これらが原因で、タスクが完了できなくなる可能性もあります。

- **タスクID。** [タスクID]欄のリンクをクリックすると、フィルターされたタスクのログが表示されます。再度[ログ]タブをクリックするか、ブラウザーの[戻る]をクリックすると、フィルターする前のログに戻ります。対話型のユーザーのために実行されたタスクには、VCAによってIDが生成されます。[HP Systems Insight Manager](#) (HP SIM) コマンドは、[エージェント設定のレプリケート]および[ソフトウェアおよびファームウェアのインストール]から実行されたタスクのためのIDを提供します。
- **日付/時刻。** イベントが発生すると、日付と時刻がログに記録されます。時刻は、ブラウザーの現地時間に変換され、サーバーが異なる時間帯の地域に配置されている場合でも、イベントが発生した実際の時刻が表示されます。
- **メッセージ。** 追加情報を利用できる場合は、[詳細情報]リンクが表示されます。[詳細情報]リンクをクリックして、詳細情報を表示します。特定のイベントの詳細情報を表示するには、表示するメッセージに関連付けられた[詳細情報]リンクをクリックします。

#### 関連項目

- 全体のソフトウェア ステータスの表示アイコン
- ログの消去

## 単一のログ エントリーの詳細表示

[VCAログ](#) ページでは、ログ エントリーの詳細情報を利用可能な場合に、その情報を表示することができます。ログ エントリーの詳細情報が利用可能な場合、詳細情報リンクは、該当するログ エントリーの最後に表示されます。



**注記:** [深刻度]、[タスクID]、[日付/時刻]、および[メッセージ] フィールドについて詳しくは、「[ログの表示](#)」を参照してください。

**注記:** ログ エントリーを記録した状況によって、その言語の詳細情報が利用可能な場合、詳細情報はVCRMのローカルのオペレーティング システム言語かクライアント ブラウザーの言語設定に記録されています。ログ エントリーが記録された後にブラウザー言語の設定が変更されると、言語の詳細情報の表示は変更されません。

ログ エントリーの詳細情報にアクセスするには、以下の手順に従ってください。

1. [ログ]タブをクリックします。[ログ]ページが表示されます。
2. 詳細情報を表示するログ エントリーの詳細情報リンクをクリックします。[エントリー詳細]ページが表示されます。

#### 関連項目

- ログの表示
- HP ProLiantおよびHP Integrity Support Packの詳細の表示



## ログの消去

ログが大きくなりすぎると、必要な情報を探すのが難しくなります。**[ログの消去]** タブを使うと、[VCAログ](#)を消去できます。



**注意:** HPバージョン コントロール エージェントログ ファイルを消去すると元に戻すことはできません。この機能は慎重に使用してください。



**重要:** Internet Explorerのセキュリティ設定が正しく設定されているかを確認してください。詳しくは、「Internet Explorerのセキュリティ設定」を参照してください。



**注記:** ログを消去するには、**[オペレーター]**または**[管理者]**の権限でシステムにログインしていなければなりません。



**注記:** インストール実行中は、[コンポーネント](#)のセットアップ プログラムでファイルを使用しているため、ログの消去を行わないでください。ログを消去すると、インストールの結果としての全体のソフトウェア ステータスがHP SIMに返されない場合があります。

VCAログを消去するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ログ]**タブをクリックします。**[ログ]**ページが表示されます。
2. **[ログの消去]**をクリックします。**[HPバージョン コントロール エージェントログの消去]**ページが表示されます。
3. 将来参照するために、既存のログ エントリーをテキスト ファイルに保存する場合は、**[テキスト保存オプション]**セクションで、**[ログ テキストの保存]**を選択します。
4. 消去操作を中断するには**[キャンセル]**をクリックし、ログを消去するには**[消去]**をクリックします。メッセージ「バージョン コントロール エージェント ログは正常に消去されました」が表示され、閉じる前に異なるパスでログを保存するためのリンクも表示されます。



**注記:** ログはデフォルトの場所、システム ドライブ:\hp\hpsmh\data\cgi-bin\vcagentに自動的に保存されます。

5. ログ メッセージを別の場所に保存する場合は、**[ここをクリック]**リンクをクリックします。**[ファイルのダウンロード]**ダイアログ ボックスが表示されます。
6. **[保存]**をクリックします。**[名前を付けて保存]**ダイアログ ボックスが表示されます。テキスト ファイルを保存する場所を指定して、**[保存]**をクリックします。**[HPバージョン コントロール エージェントログの消去]**ページが再度表示されて、**[VCAログ]**が無事に消去されたかを示します。
7. **[閉じる]**をクリックします。**[ログ]**ページが更新されます。

### 関連項目

- ログの表示
- インストール済みソフトウェアの表示

## ログ設定の変更

**[ログ設定の変更]** タブを使うと、ログを設定できます。ログ エントリーを自動削除するか、エントリーを削除するまでの日数、および1ページに表示するログ エントリー数を指定できます。



**注記:** 設定を変更したり、**[ログの管理]**機能を有効にしたりするには、**[オペレーター]**または**[管理者]**として、システムにログインしている必要があります。

ログの設定を変更するには、以下の手順に従ってください。

1. **[ログ]**タブをクリックします。**[ログ]**ページが表示されます。
2. **[ログ設定の変更]**をクリックします。**[ログ設定の変更]**ページが表示されます。

3. ログ エントリーを自動削除するまでの日数を指定するために、**[ログ年齢]**セクションで、**[ログ年齢を有効]**を選択します。ログを自動削除しない場合は、**[ログ年齢を有効]**の選択を解除してください。
4. **[エントリーを保持する日数]**フィールドに、ログ エントリーを削除するまでの日数を入力します。  
注記：デフォルトでは、ログは90日間保存されます。
5. **[ページ毎のログ エントリー表示数]**セクションで、各**[ログ]**ページに表示するエントリー数をドロップダウン メニューから選択します。
6. **[ログ設定]**ページに戻ってデフォルト設定を使用するには**[リセット]**をクリックし、変更作業を中断するには**[キャンセル]**をクリックします。
7. **[完了]**をクリックして、新しい設定を保存します。ログ設定が無事に保存されたかを示す**[ログ設定]**ページが表示されます。
8. **[閉じる]**をクリックします。**[ログ]**ページが更新されます。

#### 関連項目

- [ログの消去](#)
- [ログの表示](#)

---

## 第6章 [ヘルプ]ページ

[ヘルプ]ページは、VCAおよびVCAで利用できるオプションのヘルプを提供します。

VCAヘルプにアクセスするには、以下の手順に従ってください。

1. **[ヘルプ]**をクリックします。
2. **[HPバージョン コントロール エージェントヘルプ]**リンクをクリックします。

### [検索フォーム]

[**検索フォーム**]セクションには、VCAヘルプを検索するための**検索用語**を入力するフィールドがあります。

検索を実行するには、以下の手順に従ってください。

1. [**検索フォーム**]セクションの**[検索条件]**テキストボックスで、検索用語を入力します。
2. **[検索]**をクリックします。

検索条件が有効な場合は、クエリに一致するすべての文書の一覧が表示されます。

### 関連項目

- [ホーム ページ](#)
- [ログ ページ](#)



## 第7章 トラブルシューティング

### HPバージョン コントロール エージェント

#### アクセスの問題

管理者、オペレーター、または無効な証明書でVCRMに接続するようにVCAを設定すると、VCAの[インストール]ボタンがグレー表示になる

**解決策：**VCRMのSMHを匿名でのアクセスを有効にします。

HP Management CDバージョン7.50でVCRMをアップグレードしてください。

#### HP SIMの問題

**HP Systems Insight Manager (HP SIM) でアップデートを実行中に、ソフトウェア レポジトリが利用できなくなった場合には、どのようにして復旧すればいいのでしょうか？**

**解決策：**アップデート タスクは、ソフトウェア バージョンの基準を使用して、タスクを再度実行します。アップデートは開始されますが、レポジトリに置かれたSmartコンポーネントは、対象となるサーバーでサポートされている場合にだけインストールされます。

タスク ログを使って、対象となるシステムを調べて、アップデートがどこで失敗したかを調べます。

**HP SIMのソフトウェア アップデート機能がレポジトリにありません。これはどのように修正すればいいのでしょうか？**

**解決策：**検出の設定を調べて、指定されたIPアドレスの範囲から利用可能なレポジトリの選択が除外されていないことを確認してください。また、レポジトリはHP SIMに対して、自身をレポジトリとして通知するため、すべて[HPバージョン コントロール レポジトリ マネージャー \(VCRM\)](#) によって管理されていることを確認してください。必須ではありませんが、HP SIMの検出を初めて実行する前に、VCRMをセットアップしておくとう便利です。VCRMとHP SIMの間に信頼関係が設定されていることを確認してください。

**HP Systems Insight Managerからインストールしようとしていた3つの項目のうちの1つがレポジトリからのダウンロードに失敗した場合、正しくダウンロードできた他の2つの項目もインストールできませんでした。**

**解決策：**項目の1つでもレポジトリからのダウンロードに失敗すると、VCAはそれらの項目をインストールしません。

**HP SIMでソフトウェアのアップデート タスクが完了したときに、自分にE-mail通知を出すタスクを設定しましたが、イベントが通知されたときにソフトウェアのインストールは完了していませんでした。**

**解決策：**ソフトウェア アップデート タスクは、対象となるそれぞれのシステム上のVCAに、指定したコンポーネントをインストールするコマンドを発行します。最後のシステムにインストール コマンドを送信し終わると、ソフトウェア アップデート タスクは終了し、終了イベントが送信されます。ただし、この時に、一部のシステムではコンポーネントのダウンロードとインストールが行われている場合があります。

**VCAを使ってVCRMをインストールまたはアップデートできないのはなぜですか？「Unable to install the Microsoft XML Parser 3.0 (1603)」エラーが表示されます。**

**解決策：**サービスが管理者権限を持たないVCAでVCRMをインストールしようとしています。

VCAとVCRMの両方が動作するサーバーで、推奨する変更を実行してください。

1. **[サービス]**プログラムを起動します。
2. **[VCA]**サービスを右クリックします。
3. **[プロパティ]**を選択します。
4. **[ログオン]**タブをクリックします。
5. **[このアカウント]**をクリックします。
6. 管理者アカウントを持つユーザー名を入力するか、または**[参照]**を使ってブラウズします。
7. 変更内容を保存するには、**[OK]**をクリックします。

これで、VCAを使って、VCRMをインストールおよびアップグレードできるようになりました。

## ログの問題

**インストール ログではなく、[VCAログ]に再起動要求（ステータス2）があるのはなぜですか？**

**解決策：** [VCAログ]ページには、その動作中、VCAによってログに記録された情報が表示されます。

[VCAログ]は、特定のタスクが失敗した原因などのトラブルシューティングをしようとするときに、情報を提供します。この特別なケースでは、コンポーネント セットアップ プログラムがインストールの成功を検出していますが、インストールはシステムが再起動するまで完了しません。VCAは、不要な再起動を防止するために、各コンポーネントのインストール後にシステムを再起動するようなことは避け、すべてのインストールが終わった段階で再起動します。[自動リブート]オプションを選択せずに、インストール タスクを開始した場合、サーバーを手動で再起動して、すべてのソフトウェアを正しくインストールする必要があります。

[ログ]ページには、コンポーネントのセットアップ プログラムによってログに記録された情報が表示されます。

**使用しているサーバーにハードウェアが存在し、アップデートが必要なのに、一部のコンポーネントがインストールされず、ログに失敗と記録されるのはなぜですか？**

**解決策：** HPの一部のコンポーネントは、NICドライバーなどのようにユーザーが操作しないとインストールできないサイレント インストールをサポートしていません。VCAは、サイレント インストールが可能なコンポーネントだけをインストールできます。現在、以下のコンポーネントがサイレント インストールをサポートしています。

- NetFlex/Netelligentアダプター ドライバーfor Windows NT 4.0
- Ethernet/Fast EthernetまたはGigabit NICドライバーfor Windows NT 4.0
- Array Redundancy Software for Windows 2000

サイレント インストールがサポートされていない場合、以下の手順に従ってください。

1. VCAログを表示して、インストールされなかったコンポーネントを確認します。
2. アップデートできなかったシステムにアクセスして、そのシステムからVCRMのレポジトリを表示します。
3. [カタログ]をブラウズして、コンポーネントを特定します。
4. [次へ]をクリックします。[コンポーネントの詳細]ページが表示されます。
5. インストールできなかったコンポーネントをダウンロードするには、[コンポーネントの詳細]ページの上部にあるコンポーネントのリンクをクリックします。
6. コンポーネントをシステムに保存します。
7. コンポーネントを手動でインストールします。

Authenticodeテクノロジーによって署名されていないためや、Microsoft Windowsロゴ テストに合格していないためにコンポーネントをインストールできない場合は、対象となっているシステムのメッセージを確認してください。

**このコンポーネントがユーザーの操作なしでインストールされない場合、VCAは、なぜ"インストール失敗"と表示されるのですか？**

**解決策：** VCAは現在、サイレント コンポーネントとサイレントでないコンポーネントを区別しません。

**VCAのインストールのインストール アイコンからSMHをインストールすると、VCAログが表示されなくなり、ページが表示できませんと表示される。原因は何ですか？**

**解決策：** インストール中にSMHが再起動し、クライアント ブラウザー アプリケーションとシステムの接続が中断されます。この問題を解決するには、SMHに再度ログインし、インストール タスクのステータスを確認するためにVCAログ ディレクトリを表示させます。

## 印刷の問題

**Mozillaブラウザーから印刷すると、[Unknown Error]というダイアログ ボックスが表示される。このようなことがなぜ起きるのでしょうか？**

**解決策：** デフォルトのプリンターが設定されていません。この問題を解決するには、デフォルトのプリンターを設定してください。

## ProLiant Support Packの問題

サーバーからProLiant Support Packのインストールを起動すると、XML PARSING ERRORというメッセージが表示され、ログの詳細がThe xml file was tainted.と表示されて、ProLiant Support Packのインストールが終了する。

**解決策：**ProLiant Support Packのインストールは、ディスク容量が少ないと終了します。

この問題を解決するには、サーバーに最低200MB以上の空きディスク領域が残っていることを確認してください。

## エージェント設定のレプリケートの問題

HP SIMのエージェント設定のレプリケート機能は、セキュリティ上の理由からソースシステムへのアクセスを拒絶します。これはどのようにすれば修正できますか？

**解決策：**HP SIMは、認証されたユーザーだけが管理情報にアクセスできるように、セキュリティ機能を実装しています。このセキュリティ機能は、HP SIMと管理対象システムとの間のセキュリティ設定に基づいています。HP SIMとソースシステムのSMH間の信頼関係が正しく設定されていないと、HP SIMはアクセスを拒絶します。この問題を修正するには、次の手順を実行することをおすすめします。

1. <https://ホスト名:2381>にナビゲートします。
2. SMHで、[設定]→[セキュリティ]→[信頼モード]の順にクリックします。
3. 設定を修正します。

**注記：**信頼関係について詳しくは、『HP SIMインストール/ユーザーガイド』の『信頼関係の設定』を参照してください。

管理システム（VCRMインストール済み）および管理対象システム（SMH）によって実装されているセキュリティ機能について詳しくは、『Security』White Paperを参照してください。『Security』white paperをダウンロードするには、HPのWebサイト <http://www.hp.com/jp/servers/proliantessentials> にアクセスしてください。

## レポジトリの問題

HP Systems Insight Managerの[ソフトウェアのバージョン ステータス ポーリング] タスクのジョブは、システムにインストールされたソフトウェアとファームウェアのリストをシステムから取得し、システム上のHPバージョンコントロールエージェント（VCA）からソフトウェアのステータスを取得します。このタスクの設定時に、レポジトリを指定しなければならないのはなぜですか？どのレポジトリを選択するかは、問題になりますか？

**解決策：**HP SIMは、選択したVCRMに、ソート順に並べられたすべてのソフトウェアバージョンのリストを送ります。このプロセスは、HP SIMがソフトウェアバージョン比較を含む検索を正しく処理するために必要です。VCRMは、ソートしたコンポーネントのバージョンのリストを、そのコンポーネントがレポジトリにない場合でも返すことができます。ただし、通常は、最も完全なソフトウェアのセットを含むレポジトリを選択するのが賢明です。

[管理者]の資格情報を使用してVCRMにアクセスするようにVCAを設定したいのですが、できないようです。このようなことがなぜ起きるのでしょうか？

**解決策：**SMHがインストールされている場合、[管理者]の資格情報を使用してVCRM 2.1以降にアクセスするようにVCAを設定することはできません。VCAがVCRMに何度かログイン試行することによって、VCRMの[管理者]OSアカウントがロックアウトされないように、VCAの機能が[管理者]の資格情報を使用できないようにしています。

管理者の権限のある、VCA専用のアカウントを作成することをおすすめします。たとえば、vadminなど。

## ソフトウェア インベントリの問題

物理的に自分のサーバーに存在しないコンポーネントが、ハードウェアのインベントリに表示されるのはなぜですか？

**解決策：**この問題は、SmartStartとVCAとの競合が原因で起きるもので、[最新バージョン](#)欄と[Support Pack]欄には、黄色のステータス アイコンが表示される場合があります。



SmartStartは、ハードウェアの物理的な位置に関わらず、下の例のようなハードウェアのためにすべてのコンポーネント、特にストレージコンポーネントをサーバーにインストールします。

- 32-bit SCSIコントローラー ドライバー for Windows NT 4.0
- ドライブ アレイ ドライバー for Windows NT 4.0
- Smart Array-2コントローラー ドライバー for Windows NT 4.0
- 64-bit/66MHzデュアル チャネルWide Ultra3 SCSIコントローラー ドライバー for Windows NT 4.0
- Smartアレイ5xコントローラー ドライバー for Windows NT 4.0

VCAで設定されたVCRMにこれらのコンポーネントの新しいバージョンのカatalogがあり、アップグレードが必要で利用可能な場合、これらのコンポーネントのインベントリが黄色のステータスアイコンで表示されます。

たとえば、ご使用のサーバーがSmartStart CD 5.2のコンポーネントで設定されていて、VCRMの[Catalog]には、新しいSmartStart CD 5.3のコンポーネントが含まれている場合、VCAのインベントリでは、以前のコンポーネントを黄色のアイコンで表示します。システムにはハードウェアが物理的に存在せず、したがって、ステータスアイコンをコンポーネントが最新であることを示す緑色の表示にすることができないため、これらのコンポーネントをアップグレードすることはできません。VCAがコンポーネントのアップグレードが必要なことをレポートしているため、[全体のステータス]は相変わらず、黄色のままです。

ユーザー定義ソフトウェアベースラインを作ることによって、問題となるコンポーネントを除外して、VCAがユーザー定義ソフトウェアベースラインをリファレンスSupport Packとして使用するように設定できます。このオプションは、Support Packのバージョン欄でも、問題のコンポーネントをバージョンの比較中に除外することができます。この結果、[全体のステータス]をインベントリが最新であることを示す[緑色]のアイコン表示に変更できます。ただし、[最新バージョン]の欄は、依然としてこれらのコンポーネントに[黄色]のアイコンを表示します。

この解決策は、ストレージハードウェアが物理的にインストールされていないシステムにだけ適用してください。

この問題は、VCAの将来のリリースで修正される予定です。

「ati2mtag.sys」および「HPCISSs2.sys」が、[インストール済みソフトウェア]では、ソフトウェア名として示されています。

**解決策1：**SNMP用Insightマネジメント エージェントをインストールして、読み出しアクセスができる1つ以上のコミュニティ名でSNMPをインストールおよび設定します。これにより、VCAは、SNMPからインベントリを収集できます。

**解決策2：**最新のアップデートを備えたVCRMを実装して、VCRMに対応するようにVCAを設定します。これにより、VCAは、該当する製品のVCRMから最新の適切な説明を更新できます。

**解決策3：**SmartStart CDを使用して、必要なドライバーをインストールします。これにより、HPメタデータおよびドライバー名の説明が付属しているドライバーをインストールできます。

## その他の問題

**HP SIMで検出を実行する前に、VCRMをインストールする必要がありますか？また、必要であるとしたらなぜですか？**

**解決策：**必須ではありませんが、検出を実行する前にVCRMをインストールするのは賢明です。このレポジトリがHP SIMを信頼していることを確認してください。信頼関係について詳しくは、『HP Systems Insight Managerインストール/ユーザー ガイド』の信頼関係の設定の項を参照してください。[ソフトウェア バージョンのステータス ポーリング]タスクが、システムから取得したソフトウェアのバージョンを正しくソートできるため、VCRMをインストールするのは賢明です。検出を実行する前にレポジトリを設定していない場合は、ソフトウェア基準検索が最初に設定される際にバージョンがソートされません。

**HP SIMで基本エージェント for Windowsをインストールしたシステムの検索を実行したときに、Windows 2000のシステムだけが検出され、Windows NTのシステムが検出されないのは、なぜですか？**

**解決策：**Windows NTとWindows 2000の両方をサポートするコンポーネントを選択しても、検索は、検索作成時にコンポーネントを選択したオペレーティング システム ツリーに一致するシステムしか検出しません。この例では、基本エージェント for Windowsを基準ツリーのWindows 2000ブランチから選んだ場合、Windows 2000システムだけが検出されます。Windows 2000とWindows NTの両方のシ



システムを検出する場合は、Windows 2000およびWindows NTブランチから基本エージェント for Windows を選択してください。

#### VCA単体での機能は何ですか？

解決策：VCAはローカル サーバーにインストールされている[HP Webベース システム マネジメント ソフトウェア](#)とファームウェアの一覧を提供します。VCAがバージョン管理とソフトウェア分配の機能を提供するには、VCRMを参照するように設定する必要があります。

**HPでは将来のリリースで、サイレントで、またはユーザーの操作なしでインストールされないコンポーネントのインストール アイコンを無効にする予定がありますか？**

解決策：はい、あります。

VCAやVCRMは、SMHの[インテグレートド エージェント]リストの下リンクとして表示されますが、SMHの[ホーム]タブのバージョン コントロールカテゴリにはこれらのアプリケーションは表示されないか、カテゴリ自体が表示されません。[インテグレートド エージェント]の下リンクをクリックすると、「アプリケーションは存在しません」というメッセージを含むページが表示されます。

解決策：Windowsでは、関連付けられたWin32サービスを停止します。サーバー上のHPバージョン コントロール エージェントまたはHPバージョン コントロール レポジトリ マネージャーのWin32サービスを再起動する必要があります。サービスが自動で開始されるように設定されていない場合は、サービスが自動で開始されるように設定してください。サービスが、予測しないタイミングで停止する場合は、**[Windows NT イベント ログ]**とアプリケーション ログを調べて、詳しい情報を確認してください。

Linuxでは、関連付けられたVCAデーモン プロセスを停止し、**[root]**ユーザーで/etc/init.d/hpvca restartを実行して、VCAデーモンを再起動してください。

## サービスおよびサポート

[HPバージョン コントロール エージェント](#) (VCA) に対するサポートは、基本となるハードウェアのサポートの補助として提供されています。HPサポート ページは、製品、サービス、およびサポートに関するさまざまなリソースを提供するために用意されています。特に、このページは次のような用途に使用できます。

- <http://www.hp.com/jp/servers/proliantessentials>にアクセスしてください。このWebサイトは、システム管理製品専用です。このサイトには、豊富な製品情報やサービス関連情報が掲載されています。
- HPのサポート ホーム ページやWebサイトにアクセスしてください。電話番号、オンライン ツール、および情報が掲載されています。
- HP製品についてのご質問は、HPサポート フォーラムにお問い合わせください。HPサポート フォーラムのURL（英語）は、<http://forums.itrc.hp.com/>（英語）にあります。

各自の設定を詳しく記録しておく、トラブルシューティング プロセスを大幅にスピードアップできます。HPのサービス窓口からサポートを受ける場合は、以下を参照してください。

- 管理PCのメーカー、モデル、およびシリアル番号情報
- バージョン番号、適用されたすべてのService Packのリスト、HP PSPのバージョン、および適用されたInsightマネジメント エージェントの名前とバージョンなどの、オペレーティング システム情報
- ハードウェア設定情報
  - Surveyユーティリティの出力、またはHP Insight Diagnosticsからの出力、または[システムの参照(Inspect)]の印刷出力
  - システム コンフィギュレーション ユーティリティの印刷出力
  - **[システムの参照 (Inspect)]**ユーティリティまたは**[システム コンフィギュレーション]** ユーティリティの印刷出力に示されない、HP製およびコンパック製以外の装置の説明

## Windows イベント

下の表は、VCAに適用されるWindows イベントのリストを表示しています。

イベントID	ファシリティ	深刻度	説明
28	アプリケーション	情報	インストール ション タスクは成功しました。VCAログURL
53	アプリケーション	情報	コンフィギュレーション タスクは成功しました。VCAログURL
60	アプリケーション	情報	VCAは開始されました（通常開始）。
65	アプリケーション	情報	VCAWin32サービスが停止しました。
208	アプリケーション	エラー	インストール ション タスクは失敗しました。VCAログURL
503	アプリケーション	エラー	コンフィギュレーション タスクは失敗しました。VCAログURL
604	アプリケーション	エラー	VCAWin32サービスを正常に開始できませんでした。

#### 関連項目

- [ホーム ページ](#)
- [ログ ページ](#)
- [ソフトウェアのナビゲート](#)

---

## 第8章 ご注意

### 保証

本書内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett-Packard Companyは、本書についていかなる保証（商品性および特定の目的のための適合性に関する黙示の保証を含む）も与えるものではありません。当社は、本書の記載事項の誤り、またはマテリアルの提供、性能、使用により発生した損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

Hewlett-Packard製品に適用される特定保証条項の複写、および交換部品は、最寄の販売保守事務所から入手できます。

### 米国政府ライセンス

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HPから使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211および12.212に従って、商業用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアドキュメンテーション、および商業用製品の技術データ（Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items）は、ベンダー標準の商業用使用許諾のもとで、米国政府に使用許諾が付与されます。

### 著作権表示

© Copyright 2006, 2011 Hewlett-Packard Development Company, LP All rights reserved. 本書の内容の一部または全部を著作者の許諾なしに複製、改変、および翻訳することは、著作権法下での許可事項を除き、禁止されています。

### 商標表示

すべてのHP 9000コンピューターのHP-UX Release 10.20以上とHP-UX Release 11.00以上（32ビット設定と64ビット設定の両方）は、Open Group UNIX 95ブランド製品です。

IntelおよびItaniumは、米国ならびにその他の国におけるIntel Corporationの商標または登録商標です。

Javaは、Sun Microsystems, Inc.の米国における商標です。

MS-DOS®、Microsoft®およびWindows®は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。



# 用語集

<b>HP Insight マネジメント エージェント</b>	ユーザーが直接その場にいないでも、定期的に情報を収集し、他のサービスを実行するプログラム。
<b>HP ProLiant および Integrity Support Pack</b>	HP ProLiant および Integrity Support Pack、またはユーザー定義ソフトウェア ベースラインは、HPによって1つにバンドルされ、特定のオペレーティング システムで動作することが確認されたHPのソフトウェア コンポーネントのセットです。ProLiant および Integrity Support Packには、ドライバー コンポーネント、エージェント コンポーネント、およびアプリケーションとユーティリティのコンポーネントが含まれています。これらはすべて一緒にインストールできることが確認されています。
<b>HP Systems Insight Manager</b>	<p>HPのシステム、クラスター、デスクトップ、ワークステーション、ポータブルなど、さまざまなシステムを管理できるシステム マネジメント ソフトウェアです。</p> <p>HP SIMは、HP Insight マネージャー7、HP Tootools、HP Servicecontrol マネージャーの長所を組み合わせることにより、Windows、Linux、HP-UXを実行しているHP ProLiant システム、Integrity システム、HP 9000 システムを管理する、統一されたツールとしてお使いいただけます。HP SIM ソフトウェアの中核部分では、すべてのHP製サーバー プラットフォームの管理に必要な機能を提供します。また、HP SIMは、HP製ストレージ、電源、クライアント、プリンター製品用のプラグインにより広範囲なシステム管理を提供するように拡張することもできます。Rapid Deployment Pack、Performance Management Pack、Workload Management Packのプラグインは、ハードウェア資産の完全なライフサイクルの管理機能を追加したソフトウェアをシステム管理者が選択することができます。</p>
<b>HP Webベース システム マネジメント ソフトウェア</b>	HP製Web対応製品を管理するソフトウェア。
<b>HP バージョン コントロール エージェント</b>	サーバーにインストールされたHPのソフトウェアをユーザーが確認できるようにするために、そのサーバーにインストールされているInsight マネジメント エージェント。VCAは、VCRMに管理されているレポジトリを参照するように設定できるため、バージョンの比較や、レポジトリからそのVCAがインストールされているサーバーへのソフトウェアのインストールが簡単になります。
<b>HP バージョン コントロール レポジトリ マネージャー</b>	バージョン コントロール レポジトリと呼ばれるディレクトリ/レポジトリに格納されたHPのソフトウェアを、ユーザーが管理できるようにするInsight マネジメント エージェント。
<b>Red Hat Package Manager (RPM)</b>	強力なパッケージ マネージャーで、個々のソフトウェア パッケージをビルド、インストール、クエリ、確認、アップデート、およびアンインストールするために使用できます。パッケージは、ファイルのアーカイブと、名前、バージョン、説明などのパッケージ情報で構成されます。
<b>Support Pack のバージョン</b>	VCAがベースラインとして使用するよう設定されているリファレンスSupport Packに含まれるHPの特定のソフトウェアのバージョンを表示するフィールド。レポジトリ内には表示されたものよりも新しいバージョンのソフトウェアがあるかもしれませんが、リファレンスSupport Pack内では、これが特定のコンポーネントの最新バージョンです。
<b>System Management Homepage</b>	HTTP および HTTPS 経由で通信するHPのHP Webベース システム マネジメント ソフトウェアで使用されるソフトウェアの統合セット。HP Webベース システム マネジメント ソフトウェアに一定の機能とセキュリティのセットを提供します。
<b>VCA ログ</b>	VCAによって実行されたすべてのソフトウェア メンテナンス タスクの一覧、およびこれらのタスクの実行結果のレポート。
<b>インストールされているバージョン</b>	VCAがインストールされているサーバーにインストールされたHPの特定のソフトウェア コンポーネント。
<b>エージェント設定のレプリケート</b>	Webベースのエージェントの設定を、システムのグループにコピーするために使用できるツール。
<b>グラフィカル ユーザー インターフェイス (GUI)</b>	コンピューターのグラフィック機能を利用して、プログラムを簡単に使用できるようにするプログラム インターフェイス。HP SIMのGUIはWeb対応であり、Webブラウザ内に表示されます。

<b>コンポーネント</b>	インストール（対話式またはサイレント インストール）可能な単一の自己記述バイナリ ファイルで、ファームウェア イメージ、ドライバ、エージェント、ユーティリティなど、マネジメント ツールやアップデート ツールでサポートされるソフトウェアを含みます。
<b>シングルログイン</b>	管理対象システムごとに認証を受けなくてもHP SIMから任意の管理対象システムにアクセスできるように、HP SIMにアクセスしている認証済みユーザーに与えられる権限。HP SIMは最初の認証ポイントであり、他の管理対象システムにはHP SIMからアクセスする必要があります。
<b>セキュアタスク実行 (STE)</b>	管理対象システムからのタスクの安全な実行。HP SIMのこの機能により、タスクを要求するユーザーが、そのタスクを実行するための適切な権限を持っていることが保証されます。また、データを盗聴から保護するために、要求が暗号化されます。
<b>ソフトウェアインベントリ</b>	VCAがインストールされているシステムにインストールされているHPのソフトウェアの一覧。
<b>バージョンコントロール</b>	Windows/Linux ProLiantシステム、およびHP-UXオペレーティング システムのソフトウェア ディストリビュータのために、WindowsシステムにインストールされたVCRMとして呼ばれます。すべての管理対象のProLiantまたはIntegrityシステムにソフトウェア状態の概要を提供して、それらのシステム上でプログラムによりあらかじめ定義された基準でシステム ソフトウェアとファームウェアをアップデートできます。バージョン コントロールは、古いシステム ソフトウェアを実行しているシステムを確認し、アップグレード可能かを表示し、アップグレードする理由を提供します。HP-UXシステムでは、ソフトウェア ディストリビュータは、複数のHP-UXに対してHP SIM CMSから起動することができます。
<b>ユーザー定義ソフトウェアベースライン</b>	ユーザーによって、ベースラインとしてバンドルされたHPのソフトウェア コンポーネントのセット。既存のサポート バックの内容を変更することにより、ユーザーは、使用環境に適した独自のベースラインを定義できます。
<b>リファレンス Support Pack</b>	VCAがレポジトリ内で参照するように設定できるHPのソフトウェアのバンドルされたベースライン製品。この設定により、ユーザーは使用しているソフトウェアをすべて、特定のサポート バック レベルに更新するかどうかを指定できます。
<b>レポジトリ</b>	ProLiantおよびIntegrity Support PackおよびSmartコンポーネントを格納しているディレクトリ。
<b>全体のソフトウェア ステータス</b>	このセクションは、VCAをインストールしたサーバー上のソフトウェアに、監視するように設定されたレポジトリ内に利用できる更新があるかどうかを示します。
<b>利用可能なソフトウェア</b>	VCAが参照するように設定されているレポジトリ内の利用可能なソフトウェア コンポーネントの一覧。VCAに直接アクセスすると、これらの追加コンポーネントを選択してインストールできます。
<b>最新バージョン</b>	レポジトリに格納されているHPの特定のソフトウェア コンポーネントの最新バージョン。
<b>簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)</b>	HP SIMによってサポートされる管理プロトコルのうちの1つ。従来から、ネットワーク システムおよびサーバーによって広く使用されている管理プロトコルです。MIB-2は、すべてのベンダーに一貫して提供されている標準情報です。

# 索引

## H

HP ProLiantおよびIntegrity Support Pack, 15  
HPバージョン コントロール エージェント, 5, 7, 9, 11,  
12, 14, 15, 18, 21, 23, 24, 25, 29, 33  
設定の変更, 16

## I

Internet Explorer  
セキュリティ設定, 7

## あ

アクセス, 7

## い

印刷, 21

## か

開始するには, 7  
概要, 5, 12  
確認済み, 25

## こ

更新, 18, 21

## さ

サイン アウト, 8

## し

商標表示, 35

## そ

ソフトウェアステータス, 12

## ち

著作権表示, 35

## と

トラブルシューティング, 29  
参照, 33

## な

ナビゲート, 9

## ひ

非表示, 15  
表示, 5, 12, 14, 15, 23, 24, 33

## ふ

ブラウザー エラー, 7

## へ

米国政府ライセンス, 35  
変更, 25  
VCAの設定, 16

## ほ

法的な注意事項, 35  
ホーム ページ  
HPバージョン コントロール エージェント, 11  
保証, 35

## も

### 問題

HP SIM, 29  
印刷, 30  
エージェント設定のレプリケート, 31  
その他, 32  
ソフトウェア インベントリ, 31  
ログ, 30

## り

リファレンスSupport Pack, 15  
リリース履歴, 35

## れ

レプリケート, 5  
レポート機能, 21

## ろ

ログアウト, 8  
ログイン, 7